

いいトコPhoto



◀初めての寝返り
4カ月になる息子が初めて寝返りをした後、このドヤ顔。
●ともくんママ（緑町）

どやっ!

▶逆光に輝く！
輝くカナダオダマキに、しばし心が癒されました。
●太田昭二郎（上新井）



▶飛行機気分♪
ジャ〜〜ンプ！航空公園で飛行機になったつもり☆
●のみこさん（北秋津）



▶茶摘みのお手伝い
新茶の初摘みは一家総出。休憩中はトラックの上が子どもたちの遊び場！
●Rino（東狭山ヶ丘）



▶我が家のニャンコたち
ニャン吉（右）が後から来たミミを本当の父親のようにかわいがっていますが、最近はずつこすぎてミミが逃げていますf^_^;)
●じゅん吉

▶大好きな弟♪
お姉ちゃん（5歳）は弟（5カ月）が大好き♡
●まさこう（元町）



いいトコ作品集



▶思い出のブーケ
25年前に作った押し花のブーケ。今も額の中できれいに咲き続けています。
●鈴（中富南）

▶ヨセミテ国立公園
中央の滝がわかりますか？流れ落ちる水流を切り絵で描くのに苦労しました。
●山口孝明（下安松）



星の輝きに感動
北国に生まれ育った私には、澄み切った夜空に輝く星空が当たり前だった。しかし、東京の夜空を見上げても星は数えるほどしかない。
若いころは登山が趣味で、富士山には5回登った。あるとき、7合目で目にしたのは手が届くような満天の星空。疲れを忘れるほど感動した。ふるさとの星空は昔と変わらないうらうか。暗い夜空を見ると確かに行きたい思いに駆られる。
次のテーマ ●8月号「海」9月号「雲」10月号「本」
締め切り ●掲載号の前月8日



狭山ヶ丘駅を降りて帰路をたどるとき、空を見上げると二つ並んだ夫婦星が微笑んでいた。
私は重松流祭囃子が好きで、よく鑑賞に出掛ける。演奏の最後に笛を吹く人、太鼓をたたく人、踊る人があいさつし、一つになってエンディングを迎えるとき、称賛の拍手とともに「来年もまた来てね」「元気でな」と声が掛かる。出演者も観客もそれぞれが喜びを味わっている瞬間だと思ふ。きつと「前を向いて歩こう」という気持ちになれるから、人が喜んでくれるときに生きがいを感じるのだから。
門脇 富雄（こぶし町）

みんなのひろば

投稿大募集!

写真・絵手紙・切り絵・川柳・エッセイなど、皆さんの作品やお便りを募集しています。
●応募方法
欄外の留意事項をご覧の上、住所・氏名・年齢・ペンネーム・タイトル・ひとこと・広報紙の感想を記入し、メール・郵送
▶hiroba@city.tokorozawa.lg.jp
▶〒359-8501広報課みんなのひろば

15面のプレゼントは、14面掲載者の中から毎月優先当選枠（今月は4人）があるよ。投稿は当選への近道かも?? いい写真が撮れたり、いい作品ができあがったら、ぜひぜひ送ってくださいね♪



日常おもしろ川柳

身近に起きたびっくり&おもしろを五・七・五で

独り占め スイカ抱えて 腹壊す
分かっていてもやってしまいます ●ライバルはカプトムシ(中富) 編集から ●大勢でスイカ割りするのも楽しいですよ!
ダイエット 期限延長 何回目?
夏が来るたび思い出す ●アイス大好き(市内在勤) 編集から ●何度でもチャレンジする気持ちがステキです!

誰でもエッセイ

夫婦星
石附 東(和ヶ原)
職人気質で涙もろい父と要領よく客の応対をこなす母は、小さな寿司屋を営んでいた。客が「おいしかったよ」と声を掛けると、父の白い歯が覗くのが印象的だった。そんな父母が星になってから、早いもので、18年が経つ。
私は重松流祭囃子が好きで、よく鑑賞に出掛ける。演奏の最後に笛を吹く人、太鼓をたたく人、踊る人があいさつし、一つになってエンディングを迎えるとき、称賛の拍手とともに「来年もまた来てね」「元気でな」と声が掛かる。出演者も観客もそれぞれが喜びを味わっている瞬間だと思ふ。きつと「前を向いて歩こう」という気持ちになれるから、人が喜んでくれるときに生きがいを感じるのだから。